



たんぽぽ通信

No.21

当院では2週間健診を取り入れています

2週間健診って

出産後は家族が増え、慣れない育児や家事などを行いながらまとまった休息がとれず身体の疲れも溜まり、さらに乳房トラブルも起きやすい時期です。また、入院中は毎日授乳量や体重増加などを確認できましたが、退院後は毎日体重を測ることがあまりなく本当に体重は増えているのか、母乳は足りているのかといった不安も出てくる方もみえます。

また統計的にも、「産後2週間目の時期に精神状態が最も不安定になる」と言われています。

そこで、産後2週間目でたんぽぽ外来にて助産師と語らい、赤ちゃんの発育、育児への不安やお母さんのこころのケアを行う機会を設けています。

2週間健診時の準備

基本的に、お母さんと赤ちゃんと一緒にお願いしております。赤ちゃんの準備も必要となります。

～持ち物～

- ①診察券
- ②オムツや着替え一式、おくるみ
- ③質問事項を書いたメモなど
- ④母子手帳
- ⑤普段使用している授乳グッズ など



まだまだ小さい赤ちゃんを連れて病院に来るのは大変！
持ち物もたくさんありますので家族に付き添っていただくと安心か
と思います。また授乳状況や授乳量も測定できますので、受診時間に
授乳できるよう調節していただくことが望ましいです。

当院の助産師外来

当院では助産師による「たんぽぽ外来」を行っています。2週間健診も下記の時間で実施しています、

たんぽぽ外来

日時：月曜日・木曜日

時間：9時～11時半、13時～15時半（一人30分の完全予約制）

費用：基本的に無料（乳房マッサージは有料）



でも、なかなか生まれたばかりの赤ちゃんを連れて外出は難しい。
そんな方には保健師訪問といった支援があります。

保健師訪問とは

各市町村の保健師は地域に住んでいる住民の健康を守り、生活のケアを行っています。産後の育児などについて不安を抱える方へのサポートを行っております。保健師訪問をご希望の場合は、より良い支援を受けて頂くために赤ちゃんの様子やお母さんの心配事などを、あらかじめ担当保健師さんに紹介させて頂くこともできます。退院後に地域の保健師さんが自宅に訪問をし、お母さんの心配事や赤ちゃんの状態をみてくれます。

ひとりで育児をしようと思わないでください
みなさまを応援したいと思っている人はたくさんいます
あなたらしい妊娠・出産・育児が行えるようにサポートさせていただきます